

令和8年度宮崎県公立学校教員採用選考試験 問題用紙

専 門 栄養教諭

- 問題用紙は表紙を含み 7 枚
- 解答は解答用紙に記入すること

令和8年度宮崎県公立学校教員採用選考試験 専門 栄養教諭 問題用紙

1 「食に関する指導の手引 第二次改訂版（平成31年3月 文部科学省） 第5章 給食の時間における食に関する指導 第3節 学校給食におけるリスクマネジメント」に記載されている内容について、次の各問いに答えなさい。

(1) 次の文は、児童生徒が給食を食べる際のリスク等について記載されているものである。( ) に当てはまる語句を下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

学校給食は児童生徒を対象に実施されることから、安全性を担保した上で実施することが重要となります。

児童生徒が給食を食べる際に想定されるリスク要因として、食中毒、異物混入、食物アレルギー、窒息等が考えられます。( ① )な環境のもと、児童生徒が( ② )安全に食事ができるよう、学級担任等は事故防止に十分配慮する必要があります。学校給食を原因とするリスクについては、校内マニュアル等を整備し、全教職員で共通理解を図った上で( ③ )に運用することが事故の未然防止や適切で( ④ )対応につながります。また、幼稚園における給食の実施についても、同様に取り組むことが重要です。

- |       |       |       |        |
|-------|-------|-------|--------|
| ア 迅速な | イ 組織的 | ウ 教育的 | エ おいしく |
| オ 衛生的 | カ 楽しく | キ 弾力的 | ク 確実な  |

(2) 次の各文は、「1 食中毒の防止」及び「2 異物混入の防止」に記載されているものである。正しいものを○、誤っているものを×としたとき、正しい組合せを下の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 嘔吐物が付着した食器は、流水ですすいだ後、洗浄済みであることがわかるように給食調理施設に返却します。
- ② 吐物は広範囲に飛散するため、中心部から半径1mの範囲を外側から内側に向かって、周囲に拡げないようにして静かに拭き取る。
- ③ 児童生徒に対して正しい身支度を指導します。特に児童生徒の毛髪が配食中の食缶や配食後の食品中に入ることがないように、給食当番だけでなく個々に注意が必要であることを指導します。
- ④ 必ず学級担任等が配食に立ち会い、給食当番の活動を指導します。

- |       |     |     |     |
|-------|-----|-----|-----|
| ア ①-× | ②-○ | ③-○ | ④-× |
| イ ①-× | ②-× | ③-○ | ④-○ |
| ウ ①-○ | ②-○ | ③-× | ④-× |
| エ ①-○ | ②-× | ③-× | ④-○ |

2 「小学校学習指導要領（平成29年告示） 第2章 各教科 第8節 家庭 第2 各学年の内容 [第5学年及び第6学年] Ⅰ 内容 B 衣食住の生活」に記載されている内容について、次の各問いに答えなさい。

(1) 次の各文は、「(2) 調理の基礎 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。」に記載されているものである。実際の表記と異なっているものをすべて選び、記号で答えなさい。ただし、解答の順序は問わない。

- (ア) 調理に必要な材料の分量や手順が分かり、調理計画について理解すること。
- (イ) 調理に必要な用具や食器の安全で衛生的な取扱い及び加熱用調理器具の安全な取扱いについて理解し、適切に使用できること。
- (ウ) 材料に応じた洗いや、調理に適した切り方、味の付け方、加熱調理の仕方、配膳及び後片付けを理解し、適切にできること。
- (エ) 材料に適したゆで方、いため方、焼き方を理解し、適切にできること。
- (オ) 伝統的な日常食である米飯及びみそ汁の調理の仕方を理解し、適切にできること。

(2) 次の各文は、「(3) 栄養を考えた食事 ア 次のような知識を身に付けること。」に記載されているものである。( ) に当てはまる語句を下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- (ア) ( ① ) に必要な栄養素の種類と主な働きについて理解すること。
- (イ) 食品の栄養的な特徴が分かり、料理や食品を ( ② ) とする必要があることを理解すること。
- (ウ) 献立を構成する要素が分かり、( ③ ) の献立作成の方法について理解すること。

ア Ⅰ 食分                      イ Ⅰ 日分                      ウ 体                      エ 選択しながら  
オ 成長                      カ 組み合わせ

- 3 次の文は、「中学生用食育教材 「食」の探究と社会への広がり～食を通して自分たちや社会を見つめよう～（令和3年3月 文部科学省） 1 体を作る・動かす/ ②食べると体に何が起こるの？私の体には何が必要？ 教材3 エネルギー不足に注意しましょう コラム サプリメントの活用について」の一部である。（ ）に当てはまる語句を下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

サプリメントは、食事だけでは必要な量の栄養素を摂取できないときに、足りない分を補う目的で利用します。

（中略）必要以上に摂取した場合は、（ ① ）が問題になることもあります。必要量以上の栄養素が入ってきたときには、使わなかった栄養素を別の物質に加工したり、排泄したりしなくてはならないため、（ ② ）などの臓器に負担がかかります。

特に成長期に当たる小・中・高校生は、運動量が多い状態であったとしても、サプリメントの利用を控えることが望まれます。その理由としては、サプリメントを利用しなくては動くことができないような運動量が、発育・発達に支障（オーバユース症候群、（ ③ ）、やせ、疲労骨折など）をきたすからです。つまり、サプリメントには頼らず、食事と（ ④ ）からエネルギーや栄養素を必要量摂取することのできる運動量にとどめる必要があります。

- |        |      |      |        |
|--------|------|------|--------|
| ア 健康被害 | イ 補食 | ウ けが | エ 過剰摂取 |
| オ 肝臓   | カ 間食 | キ 貧血 | ク 腎臓   |

- 4 衛生管理について、次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の各文は、「学校給食衛生管理基準（平成21年3月31日 文部科学省）」の一部である。（ ）に当てはまる語句や数字を下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

第2 学校給食施設及び設備の整備及び管理に係る衛生管理基準

1 (3) 学校給食施設及び設備の衛生管理

- 三 調理場は、換気を行い、温度は（ ① ）℃以下、湿度は（ ② ）%以下に保つよう努めること。

第3 調理の過程等における衛生管理に係る衛生管理基準

1 (4) 調理過程

②使用水の安全確保

- 二 使用水について使用に不適な場合は、給食を中止し速やかに改善措置を講じること。また、再検査の結果使用した場合は、使用した水（ ③ ）Lを保存食用の冷凍庫に－20℃以下で（ ④ ）週間以上保存すること。

第4 衛生管理体制に係る衛生管理基準

1 (1) 衛生管理体制

- 五 （ ⑤ ）等は、食品の検収等の日常点検の結果、異常の発生が認められる場合、食品の返品、献立の一部又は全部の削除、調理済食品の回収等必要な措置を講じること。

- |      |      |        |      |      |
|------|------|--------|------|------|
| ア 2  | イ 1  | ウ 栄養教諭 | エ 25 | オ 3  |
| カ 30 | キ 校長 | ク 75   | ケ 85 | コ 80 |

- (2) 次の各文に記載されている内容について、正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。  
ただし、解答の順序は問わない。

- ア 泥付きの根菜類等の処理は、下処理室で行う。  
イ 学校給食施設において、食品の保管室は非汚染作業区域に区分される。  
ウ 作業動線図は、各調理員の動線を示し、交差汚染を防ぐために作成する。  
エ 作業工程表は、できあがり時間から逆算して作成する。  
オ 調理終了後の食品は、素手でさわらない。

- (3) 次の各文は、「調理場における衛生管理&調理技術マニュアル（平成23年3月 文部科学省スポーツ青少年局学校健康教育課）第2章 検収室・下処理室における衛生管理&調理技術マニュアル 2 卵の処理」に記載されている「衛生管理・割卵の手順」の一部である。保存食（原材料）を採取するタイミングとして適切なものを下の選択肢から選び、記号で答えなさい。

- ① 検収の際に品温をチェックし、外観（ひび割れ等）及び採卵日（消費期限）を確認する。  
② 専用エプロンの着用及び使い捨ての手袋を装着する。  
③ 下処理室の所定の場所で、卵専用容器と割卵用ボール等を使用し、割卵する。  
④ 1個ずつ割卵用ボールに割卵し、鮮度や血液の混じりがないかを確認しながら、専用容器に移す（卵殻が混ざらないよう注意する）。  
⑤ 割卵終了後、すぐに使用しない場合は原材料用冷蔵庫で保管する。  
⑥ 使用直前に、専用泡だて器で攪拌する。

- ア ①のあと                      イ ③のあと                      ウ ④のあと                      エ ⑥のあと

- 5 食物アレルギーについて、次の各問いに答えなさい。

- (1) 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン（令和元年度改訂 公益財団法人 日本学校保健会）第2章 疾患各論 1. 食物アレルギー・アナフィラキシー 1-1 「病型・治療」欄の読み方 C 「原因食物・除去根拠」欄の読み方」に「除去根拠」として記載されているものを次の選択肢からすべて選び、記号で答えなさい。ただし、解答の順序は問わない。

- ア 明らかな症状の既往                      イ 未摂取                                      ウ 家庭における除去  
エ 食物経口負荷試験陽性                      オ IgE抗体などの検査陽性                      カ 保健調査

- (2) 「令和4年度 アレルギー疾患に関する調査報告書（令和5年3月発行 公益財団法人 日本学校保健会）」に記載されている、児童生徒の食物アレルギーにおける原因食物（アレルゲン）について、左から割合が高い順に並んでいるものの組合せとして正しいものを次の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 鶏卵、牛乳・乳製品、甲殻類、果物類、木の実類、ピーナッツ  
イ 鶏卵、果物類、甲殻類、木の実類、ピーナッツ、牛乳・乳製品  
ウ 牛乳・乳製品、ピーナッツ、鶏卵、甲殻類、木の実類、果物類  
エ 牛乳・乳製品、鶏卵、ピーナッツ、甲殻類、果物類、木の実類

- (3) 「食品表示基準について」の一部改正について（令和6年3月28日 消費者庁次長）」において、特定原材料に準ずるものに追加された食品を次の選択肢から1つ選び、記号で答えなさい。

ア バナナ                      イ マカダミアナッツ                      ウ 小麦                      エ まつたけ

6 次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の表は、「日本人の食事摂取基準（2020年版）「日本人の食事摂取基準」策定検討会報告書（令和元年12月「日本人の食事摂取基準」策定検討会）Ⅰ 総論 Ⅰ 策定方針 1-3 指標の目的と種類」に示されているものである。（ ）に当てはまる語句を下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

〈目的〉	〈指標〉
摂取不足の回避	( ① )、( ② ) ※これらを推定できない場合の 代替指標：( ③ )
過剰摂取による健康障害の回避	( ④ )
生活習慣病の発症予防	( ⑤ )

ア 目標量      イ 目安量      ウ 推奨量      エ 耐容上限量      オ 推定平均必要量

- (2) 次の各文は、「日本食品標準成分表2020年版（八訂）（令和2年12月 文部科学省 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 報告）第1章 説明 2）収載成分項目等（6）無機質」の一部である。（ ）に当てはまる語句として正しいものを下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

栄養素	役割等
( ① )	細胞内には微量しか存在しないが、細胞の多くの働きや活性化に必須の成分である。血液の凝固に関与しており、血漿(けっしょう)中の濃度は一定に保たれている。
( ② )	核酸やたんぱく質の合成に関与する酵素をはじめ、多くの酵素の構成成分として、また、血糖調節ホルモンであるインスリンの構成成分等として重要である。
( ③ )	骨の弾性維持、細胞のカリウム濃度調節、細胞核の形態維持に関与するとともに、細胞がエネルギーを蓄積、消費するとき必須の成分である。
( ④ )	細胞外液の浸透圧維持、糖の吸収、神経や筋肉細胞の活動等に関与するとともに、骨の構成要素として骨格の維持に貢献している。
( ⑤ )	酸素と二酸化炭素を運搬するヘモグロビンの構成成分として赤血球に偏在している。また、筋肉中のミオグロビン及び細胞のシトクロムの構成要素としても重要である。

ア ナトリウム                      イ 亜鉛                      ウ カルシウム                      エ リン  
オ 鉄                      カ マグネシウム

- (3) ある男子児童(10歳)は、身体測定の結果、身長155cm、体重60kgであった。この児童の肥満度を計算し、判定結果として当てはまるものを下の選択肢から選び、記号で答えなさい。なお、身長別標準体重の計算には下の計算式及び表1の係数を用い、計算結果は小数第2位を四捨五入すること。

【計算式】

$$\text{身長別標準体重 (kg)} = a \times \text{実測身長 (cm)} - b$$

【表1】

年齢	男		女	
	a	b	a	b
5	0.386	23.699	0.377	22.750
6	0.461	32.382	0.458	32.079
7	0.513	38.878	0.508	38.367
8	0.592	48.804	0.561	45.006
9	0.687	61.390	0.652	56.992
10	0.752	70.461	0.730	68.091
11	0.782	75.106	0.803	78.846

出典：表1 児童生徒等の健康診断マニュアル（平成27年度改訂 公益財団法人日本学校保健会）

ア やせ      イ 普通      ウ 軽度肥満      エ 中等度肥満      オ 高度肥満

- (4) 「健康みやざき行動計画21（第3次）～健康長寿日本一をめざして～（令和6年3月 宮崎県） 第2章 目標の設定と施策の方向性 2 個人の行動と健康状態の改善 (1)生活習慣の改善 1 栄養・食生活 目標項目と策定時値及び目標値」に、目標項目としてあげられているものを次の選択肢からすべて選び、記号で答えなさい。ただし、解答の順序は問わない。

- ア 朝食を毎日食べるこどもの割合  
 イ 肥満傾向にある児童の割合  
 ウ やせ傾向にある児童の割合  
 エ 食塩摂取量の平均値  
 オ 野菜摂取量が足りないこどもの割合

- (5) 「宮崎の1番（令和6年3月改訂版）（宮崎県総合政策部統計調査課）」に記載されている食材として誤っているものを次の選択肢からすべて選び、記号で答えなさい。ただし、解答の順序は問わない。

ア マンゴー      イ きゅうり      ウ さといも      エ ピーマン      オ ほうれんそう

- (6) 「食料需給表（令和5年8月 農林水産省大臣官房政策課食料安全保障室） 食料自給率の推移」に記載されている品目別自給率における令和4年度概算値について、次の語群を自給率の低い順に左から並べ、記号で答えなさい。

ア 鶏卵      イ 小麦      ウ 豆類（大豆）      エ 野菜      オ 魚介類（うち食用）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

令和8年度宮崎県公立学校教員採用選考試験	得点	100
専門 栄養教諭 標準解答 (1/2)	点	

1

(1)	①	オ	②	カ	③	イ	④	ア	12点
(2)	イ								

(1)各2点  
(2)4点

2

(1)	ウ、エ				10点	
(2)	①	ウ	②	カ		③

(1)完答4点  
(2)各2点

3

①	エ	②	オ	③	キ	④	イ	8点
---	---	---	---	---	---	---	---	----

各2点

4

(1)	①	エ	②	コ	③	イ	④	ア	⑤	キ	23点
(2)	エ、オ										
(3)	エ										

(1)各3点  
(2)完答4点  
(3)4点

受験番号		氏名	
------	--	----	--

令和8年度宮崎県公立学校教員採用選考試験  
専門 栄養教諭 標準解答 (2/2)

5

(1)	ア、イ、エ、オ
(2)	イ
(3)	イ

12点

- (1) 完答 4点
- (2) 4点
- (3) 4点

6

(1)	①	オ	②	ウ	③	イ	④	エ	⑤	ア
(2)	①	ウ	②	イ	③	カ	④	ア	⑤	オ
(3)	エ									
(4)	ア、イ、エ									
(5)	ア、エ									
(6)	ウ	→	イ	→	オ	→	エ	→	ア	

35点

- (1) 完答 4点
- ※①②順不同
- (2) 各3点
- (3) 4点
- (4) 完答 4点
- (5) 完答 4点
- (6) 完答 4点